

消防団改革の進捗状況について

1 組織再編の取組

(1) 再編基本計画

- 分団の部数：1分団2部
- 部 員 数：1部あたり10人
- 大規模団員：各分団に5人の団員を編成
 - ※ 分団の団員数：28人
(分団長、副分団長、伝令班長の3人+部員数20人+大規模団員5人)
- 再編期間：令和6年度～令和10年度末

(2) 組織再編による分団体制について

	令和8年度（3年目）	参 考
再編完了の分団数	12分団	26分団／48分団
部数変更の分団数	8分団	3部以上の分団：8分団
団員数変更後の定員数	1,508人	再編スタートから333人減
大規模団員の設置分団数	9分団	31分団設置：32団

※ 佐田方面隊（4分団）、湖陵方面隊（2分団）は再編完了

2 消防団員の拡充及び団員確保の広報活動

(1) 消防団魅力発信プロジェクトチームの取組

将来に向けて持続的に消防団員を確保していく必要があることから、プロジェクトチームを立ち上げ消防団の魅力を発信する活動に取り組んでいる。

- ① 動画配信（TikTok）の状況：16本配信（いずもりくんをメインとした動画）
地域イベント等の取材を行い動画作成

（取材状況）

「かわとマルシェ」「上津ふるさと祭り」「ふえすた・あみーご・いわの」

「イオンモール出雲防災イベント」「いずも産業未来博」「出商デパート」ほか

- ② 出雲商業高校との共同事業の取組

3年生（12名）による課題研究 テーマ：消防団員の確保

（取組状況）

「魅力発信プロジェクトチームのTikTok動画の作成及び編集等の協力」

「出商デパートに出展し生徒とともにステージイベントを行い消防団PR」

- ③ TSK山陰中央テレビ「しまねっこの宅配便」での放送

県及びTSKから取材依頼があり、県内における消防団員確保の取り組みとしてプロジェクトチームの活動の様子を放送（チームメンバーによるミーティング、商業高校との共同事業の様子など）

④ 出雲ケーブルビジョン、NHKでの放送

出雲ケーブルビジョンにプロジェクトチームの活動を紹介してもらうため撮影依頼を行い、わくわくICVのコーナーで放送。同内容をNHKのしまねっこのコーナーでも放送

(2) 消防団員によるイベント活動

イオンモール出雲防災イベントやいずも産業未来博、各地域イベントに団員及びいずもりくん帯同による団員募集チラシ等を配布し、消防団活動の理解や団員募集の広報活動を実施

(3) 出前授業プロジェクトチームの取組

団本部総務部会5名によるプロジェクトチームを立ち上げ、消防団統一の教本及びカリキュラム等の作成について検討を進める。

【今年度に消防団が対応した小学校（3年生）】

神戸川小学校、多伎小学校、大社小学校、荘原小学校、西野小学校、中部小学校

(4) 広報誌及びチラシ等の見直し等

- ・ 広報誌「まとい」配布要領について検討（全戸配布→回覧HP等へのデータ化）
- ・ 団員募集及び協力事業所向けチラシの作成、各分団において広報誌を作成

(5) 総合支援部による広報活動

インスタグラムによる消防団活動等の投稿

3 装備の充実強化（令和7年度）

施設及び装備品等の整備状況

- ・ 施設等 湖陵南コミュニティ消防センターの建設、耐震性貯水槽の設置、小型動力ポンプの更新
- ・ 装備品等 雨衣、防火衣、長靴、ヘルメット、手袋の配備

4 団員の負担軽減の取組

(1) 令和8年度島根県消防操法大会（ポンプ車の部のみ）の出場及び訓練体制について

- ① 開催日時 令和8年7月5日（日）※予定
- ② 開催場所 島根県消防学校（松江市）
- ③ 出場分団 1隊（出雲西部方面隊 神門分団）
- ④ 訓練体制 4月～7月週3回（概ね36回）、1回2時間・25名（選手含む）

(2) 参考

	県大会	種目	備考
令和8年度	○	ポンプ車	<u>出雲西部方面隊 神門分団が出場</u>
令和9年度	×		全国女性操法大会（県西部から出場予定）
令和10年度	○	小型ポンプ	<u>出雲市消防団の出場隊は今後検討</u>
令和11年度	×		全国女性操法大会 <u>（出雲市消防団が出場予定）</u>

